

文芸しろさと

俳句

夜桜やジャズの流るる公会堂
春灯や句作りのペン影落とし
樹齢古り桜満開眩しかり
背伸びしてああ深呼吸吸青田風
日ざし濃き午後の葦原雉育つ
神幽し底抜けに澄む花杏

綿引 英子
園部 洋一
岩澤 とし江
飯田 勇一
竹内 幸子
田口 勝元

川柳

青蛙茶色服着てどこ行くの
人不足スポットワークで活性化
大切な人とおくへ逝けば
空気

飯村 孝一
川原 清
車田 綾子



短歌

柿若葉五月雨の中風に揺れ震
えているよな夕間暮れどき
陽に映ゆる青葉の彩の活き活
きと水鏡の田の面に映りある
裏山に人知れず咲くウラシマ
ソウ仲間と釣りを楽しむ如く
枕辺の灯の中にうたひとつ
認めて今日のひと日充ちたり
木の影の枝の汚れをすすぐ
ごとく水は流れて那珂川となる

信田 育子
富田 佐智子
萩谷 登喜子
渡辺 千紗子
西郷 英治

徳蔵寺 徳蔵大師祭が 開催されました



4月29日(月)に徳蔵寺で徳蔵大師祭が開催されました。多くの方が訪れ、福まきや餅つき、抹茶の茶席などに参加するなど、賑わいを見せていました。



福まきに参加した方は最後まで笑顔で楽しんでいました。

問合せ まちづくり戦略課
商工・観光グループ
☎029-288-3111(内線220)

しろさとまち通信 地域おこし 通信

—城里町地域おこし協力隊— Vol.98

城里町地域おこし協力隊の連載、6月号は安達智弘が担当します！



問合せ 農業政策課
☎029-288-3111(内線253)

こんにちは。農業政策課所属地域おこし協力隊の安達です。この度、今月で3年の任期を終え卒業することになりました。

振り返ると、あつという間に過ぎ去った3年間でした。農業の知識ゼロからスタートし、栽培技術や知識、農業の厳しさ、人とのつながりの重要性、そして消費者の大切さなど、多くのことを学びました。

任期中で一番印象に残っているのは、城里町の特産品を販売した江戸川区民まつりです。コロナ禍もあり、久しぶりの開催でしたが、多くの方から「美味しいから買いに来た」と言われて、知ってもらえていることやまた買いに来てくれたことについて、とても嬉しく感じました。

私はこれから生産者側になります。来月からは農家として、アスパラガスをメインに、ニンニク、サトイモ、ネギ、シユウガなどを栽培していく予定です。目標は、皆さんに美味しいと言ってもらえるような野菜を作ることです。この気持ちを忘れず、研修で学んだことを活かしつつ、より良い野菜を作るために日々努力していきます。

最後に、お世話になった研修先の皆さまや地域の皆さま、先輩の皆さま、役場の皆さまに心からの感謝と敬意を込めて、お礼申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。